

地元愛溢れる運動会 ♪ ♪

Written by Yusuke Kashiwabara

いつもサイエンスニュースをお読みいただきありがとうございます。秋といえば皆さん、何を思い浮かべますか？食欲の秋、紅葉の秋、読書の秋…いろいろな秋がありますが、個人的には食欲の秋ですが、今回は「スポーツの秋」です！

先日、私は初めて子供の小学校の運動会に参加してきました。

運動会の1週間前、仕事を終えて家に帰ると、娘がYouTubeを見ながら一心不乱に踊っていました。何を見ているのかと覗き込むと、なんと志村けんさんのバカ殿様が！

「えっ？」と驚いて娘に聞くと、運動会で1・2年生合同の「アイーン玉入れ」という演目で踊るために練習しているとのこと。私にはなんとも不思議な光景でしたが、さらに運動会当日に驚くことになるとは…。

いよいよ当日。1年生の徒競走から始まった運動会ですが、ついに待ちに待った1・2年生合同演目「アイーン玉入れ」の時間です。

ドリフターズの『ひげダンス』の曲に合わせて、1・2年生が手を体の横でハの字にして小気味いいステップを踏みながら登場！

この時点で会場のボルテージは一気に上がり、子供たちは楽しそうにアイーン体操を踊りました。

そして、その後は玉入れの開始。

BGMはもちろンドリフの「盆回り」の曲が流れ、会場中が笑顔に包まれました。

退場時には同じくドリフの「いい湯だな」が流れ、和やかな雰囲気の中、子供たちは笑顔で退場していきました。他の学年の演目では『東村山音頭』も披露され、会場全体が一体感に満ちていました。

今回は市政60周年を祝う特別な運動会とのことで、東村山市出身の志村けんさんをテーマにした内容が盛り込まれたようです。志村けんさんといえば、日本中を笑いの渦に包んだ存在で私も志村けんさんを通じて、東村山を知りました。

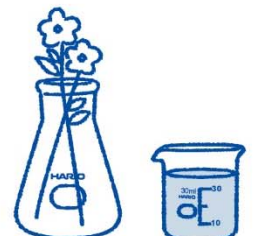
地元にとっては特別なスターで、地域の誇りです。

私はこの運動会を通して、改めて東村山市の魅力を感じ、こんなにユニークな運動会ができるのはここだけだ！と実感しました。

来年はどんな運動会になるのか楽しみです。そして、地域の伝統や文化がこうして次の世代に引き継がれていく姿を目の当たりにできることに感謝しつつ、娘の成長をすぐそばですずっと見守りたいと思います。



ハリオサイエンス 株式会社

〒103-0006 東京都中央区日本橋富沢町9-3
<https://www.harioscience.com>
TEL.03-6861-5602 FAX.03-6861-5603

harioscience